

ちょっと気になるデータ解説

震災後の雇用情勢

東日本大震災から1年以上が経過した。この1年余の間に雇用情勢がどのように推移したのかを、東北地方と全国の状況について、完全失業率および有効求人倍率のデータから概観したい。

総務省統計局が4月27日に公表した、労働力調査基本集計の平成24(2012)年1～3月期平均結果(速報)では、地域別のデータをみることができる。労働力調査では、震災のあった2011年3月から、同年8月までの間、調査が困難であった岩手県、宮城県及び福島県を除いた全国の結果を公表しており、このため、地域別結果(四半期平均)の同年1～3月、4～6月、7～9月の各期においては東北を除く各地域の結果が示されていた。今回、この被災3県の補完的な推計を用いた全国および東北の結果が参考値として公表され、時系列データの比較や推移の把握が可能となった(1)。

本年1～3月期平均の完全失業率(原数値)は、全国で4.5%となり、前年同期と比べて0.3ポイントの低下となった。これに対し、東北は5.3%で前年同期と比べ0.5ポイントの低下となり、低下幅では全国を上回った(2)。

昨年の完全失業率の対前年同期比較(ポイント差)をみると、全国では、2011年1～3月期に前年同期と比べ0.3ポイントの低下、以下同様に4～6月期に0.5ポイント、7～9月期に0.6ポイント、10～12月期に0.3ポイント、それぞれ低下している。これに対し、東北地方では、2011年1～3月期に前年同期と同水準となり、続く震災直後の4～6月期には0.6ポイント上昇している。その後、7～9月期に前年同期と比べ0.3ポイント低下し、10～12月期には低下幅が1.0ポイントと拡大して、改善がみられている。

厚生労働省が4月27日に公表した一般職業紹介状況によると、本年3月の全国の有効求人倍率(季節調整値)は0.76倍となり、前月に比べて0.01ポイント上昇した。東北地域では、0.79倍で前月から0.04ポイント上昇。さらに被災3県の有効求人倍率は、岩手県が0.81倍で前月から0.02ポイント上昇、宮城県が0.95倍で前月から0.06ポイント上昇、福島県が0.82倍で前月から0.05ポイント上昇と、全国と比べ、水準、上昇幅とも高くなっている。

震災発生の前月の2011年2月以降の有効求人倍率の推移をみると(表)、全国では同年3～5月にかけて動きが止まったものの、6月以降は上昇する傾向が継続している。これに対し、東北地域では、震災後に

表 有効求人倍率(全国および被災3県)
(季節調整値)(新規学卒者を除きパートタイムを含む)

| | 全国 | 東北 | 岩手県 | 宮城県 | 福島県 |
|-------|------|------|------|------|------|
| 11年2月 | 0.61 | 0.50 | 0.50 | 0.51 | 0.49 |
| 3月 | 0.62 | 0.48 | 0.46 | 0.49 | 0.49 |
| 4月 | 0.62 | 0.47 | 0.42 | 0.46 | 0.50 |
| 5月 | 0.62 | 0.49 | 0.47 | 0.49 | 0.51 |
| 6月 | 0.63 | 0.53 | 0.49 | 0.54 | 0.58 |
| 7月 | 0.65 | 0.58 | 0.56 | 0.63 | 0.62 |
| 8月 | 0.66 | 0.60 | 0.57 | 0.69 | 0.64 |
| 9月 | 0.67 | 0.62 | 0.59 | 0.73 | 0.67 |
| 10月 | 0.68 | 0.64 | 0.63 | 0.73 | 0.68 |
| 11月 | 0.69 | 0.67 | 0.65 | 0.78 | 0.70 |
| 12月 | 0.71 | 0.69 | 0.69 | 0.79 | 0.74 |
| 12年1月 | 0.73 | 0.72 | 0.75 | 0.82 | 0.74 |
| 2月 | 0.75 | 0.75 | 0.79 | 0.89 | 0.77 |
| 3月 | 0.76 | 0.79 | 0.81 | 0.95 | 0.82 |

東北地域は、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県で構成。

資料出所：厚生労働省

低下し、5月から上昇に転じている。岩手、宮城、福島3県では、上昇に転じた時点がそれぞれ異なるものの、概ね東北地域に似た動きを示している。本年3月の有効求人倍率を前年同月の数値と比べると、岩手県は0.35ポイント、宮城県は0.46ポイント、福島県は0.33ポイントそれぞれ上昇しており、全国の上昇幅(0.14ポイント)を大きく上回っている。

(調査・解析部主任調査員 吉田和央)

(1) この推計値について総務省統計局は、「今後、平成24年の3月から8月までの前年同月比較や長期時系列比較などで参考値として用いる」としている。補完推計の詳細に関しては、以下を参照されたい。

<http://www.stat.go.jp/data/roudou/120424/index.htm>

なお、岩手県、宮城県及び福島県を含む労働力調査の全国結果は、平成23年9月分から公表されている。また、その四半期結果については、23年10～12月期平均から公表が再開されている。

(2) 東北地域は、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県で構成されている。